

／プロに聞く／

ダンボールコンポストの極意

ごみ減量課 ☎ 65-1252 FAX 65-1255

家庭で手軽に生ごみのたい肥化ができる「ダンボールコンポスト」。名前は聞いたことあるけど、どういうものか分からない。そんな人のために、たい肥化のプロを突撃。「にはま環境市民会議ごみ減量部会」の永易弘三さん、高橋孝昭さんから、基本やコツを教わりました。



環境推進キャラクター

詳細はごみ減量課HPで紹介



ロージー 初めてだから、うまくいくか不安だな。

永易 ダンボールも据え置き型も基材は同じ。ぬかと水、基材の一部を混ぜ合わせた種菌を、中心部に埋め込む「にはま方式」がお勧めです。基材全体を混ぜ込む地域も多いけど、にはま方式なら微生物が増えやすい。分解が早くなるから、臭いもあまり気にならないんです。

高橋 生ごみは、入れて1〜2日でほとんど形がなくなります。こつは、細かく切ったものを入れて、よく混ぜること。気温が

低い冬場より、これからの季節が絶好調。初めての人にも一押しです。

た、やりやすい方法に変えていけばいい。リサ&ロージー それならできそう！

永易 「面倒くさそう」というイメージがあるようだけど、そんなことはない。「管理」というより「なりゆき」よね。

永易 環境問題を自分の力で解決につなげられる、家庭でできる良い方法の一つなので、ぜひ頑張ってくださいね。

高橋 そうそう。基本は知っておいた方が役に立つけど、それにこだわらず、自分たちの生活に合った

高橋 出来上がったたい肥を活用すれば、おいしい野菜ができます。花も長持ちしますよ。



永易さん

高橋さん

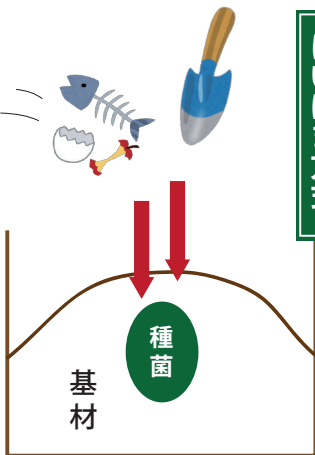
ダンボールコンポスト

リサ そもそも、ダンボールコンポストって何？

竹の粉と、もみ殻を蒸し焼きにした「もみ殻くん炭」を混ぜた「基材」を入れて、微生物の力で生ごみを分解する処理容器のことです。1回の基材で処理できるのは3カ月ほど。その後、1カ月熟成させれば栄養たっぷりのたい肥ができます。

永易 ダンボールコンポスト以外に、庭に置く据え置き型コンポストなどもあります。うちは据え置き型。容量も大きいし、楽にできるんだよね。

にはま方式



スタートセットをプレゼント！

令和3年度ダンボールコンポスト講習会

R4年1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月
20日 (若宮公民館)	16日 (大生院公民館)	30日 (中萩公民館)	27日 (浮島公民館)	24日 (泉川公民館)	24日 (垣生公民館)	15日 (角野公民館)	24日 (高津公民館)	25日 (地域交流センター)
	26日 (船木公民館)			27日 (惣開公民館)			30日 (中萩公民館)	26日 (多喜浜公民館)

※いずれも10時から1時間程度

据え置き型コンポストの出前講座も始めます！